

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月30日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	長野県
3. 市区町村名	南箕輪村
4. 届出番号	1
5. 独自利用事務の事例番号	94-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="https://www.vill.minamiminowa.lg.jp/soshiki/chiiki/security.html">https://www.vill.minamiminowa.lg.jp/soshiki/chiiki/security.html</a>

執行機関名 南箕輪村長

高齢者の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	介護保険法による保険給付の支給、地域支援事業の実施又は保険料の徴収に関する事務であって主務省令で定めるもの	南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号)による給付金の支給に関する事務であって規則で定めるもの(低所得高齢者)
②番号法別表第1の項	68	
③番号法別表第2の項	94	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		南箕輪村個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例 別表第1 第1項 南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号)による給付金の支給に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	介護保険法(平成九年法律第百二十三号)第1条	南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため、国民の共同連帯の理念に基づき介護保険制度を設け、その行う保険給付等に関して必要な事項を定め、もって国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。	第1条 この条例は、老人、児童等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子が療養の給付又は療養費の支給(以下「療養の給付等」という。)を受けたときに福祉医療費給付金(以下「給付金」という。)を支給することにより、早期適切な受療と医療費の家計への負担軽減を図り、もって福祉の増進を図ることを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号) 南箕輪村福祉医療費給付金条例施行規則(平成26年規則第7号)

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月30日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	長野県
3. 市区町村名	南箕輪村
4. 届出番号	2
5. 独自利用事務の事例番号	67-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="https://www.vill.minamiminowa.lg.jp/soshiki/chiiki/security.html">https://www.vill.minamiminowa.lg.jp/soshiki/chiiki/security.html</a>

執行機関名 南箕輪村長

重度心身障害者等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	特別児童扶養手当等の支給に関する法律による障害児福祉手当若しくは特別障害者手当又は昭和六十年法律第三十四号附則第九十七条第一項の福祉手当の支給に関する事務であつて主務省令で定めるもの	南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号)による給付金の支給に関する事務であつて規則で定めるもの(重度心身障害者)
②番号法別表第1の項	47	
③番号法別表第2の項	67	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		南箕輪村個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例 別表第1 第1項 南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号)による給付金の支給に関する事務であつて規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	特別児童扶養手当等の支給に関する法律(昭和三十九年法律第百三十四号)第1条	南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、精神又は身体に障害を有する児童について特別児童扶養手当を支給し、精神又は身体に重度の障害を有する児童に障害児福祉手当を支給するとともに、精神又は身体に著しく重度の障害を有する者に特別障害者手当を支給することにより、これらの者の福祉の増進を図ることを目的とする。	第1条 この条例は、老人、児童等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子が療養の給付又は療養費の支給(以下「療養の給付等」という。)を受けたときに福祉医療費給付金(以下「給付金」という。)を支給することにより、早期適切な受療と医療費の家計への負担軽減を図り、もつて福祉の増進を図ることを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号) 南箕輪村福祉医療費給付金条例施行規則(平成26年規則第7号)

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

平成30年10月9日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	長野県
3. 市区町村名	南箕輪村
4. 届出番号	3
5. 独自利用事務の事例番号	108-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="https://www.vill.minamiminowa.lg.jp/soshiki/chiiki/security.html">https://www.vill.minamiminowa.lg.jp/soshiki/chiiki/security.html</a>

執行機関名 南箕輪村長

重度心身障害者等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援給付の支給又は地域生活支援事業の実施に関する事務であって主務省令で定めるもの	南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号)による給付金の支給に関する事務であって規則で定めるもの(重度心身障害者)
②番号法別表第1の項	84	
③番号法別表第2の項	108	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		南箕輪村個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例 別表第1 第1項 南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号)による給付金の支給に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第百二十三号)第1条	南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	この法律は、障害者基本法の基本的な理念にのっとり、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、児童福祉法その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、障害者及び障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付、地域生活支援事業その他の支援を総合的に行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。	第1条 この条例は、老人、児童等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子が療養の給付又は療養費の支給(以下「療養の給付等」という。)を受けたときに福祉医療費給付金(以下「給付金」という。)を支給することにより、早期適切な受療と医療費の家計への負担軽減を図り、もって福祉の増進を図ることを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		南箕輪村福祉医療費給付金条例(平成20年条例第9号) 南箕輪村福祉医療費給付金条例施行規則(平成26年規則第7号)